

岩ヶ崎高等学校

建学の精神 尚志育英



1 基本データ

創立：昭和16年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：89名
所在地：〒989-5351
栗原市栗駒中野愛宕下1-3
TEL：0228-45-2266
FAX：0228-45-2267

ホームページアドレス：
<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
iwagasakikou@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
市民バス（100円バス）「岩ヶ崎高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

Heartful・Peaceful・Dreamful

愛情いっぱい、平和な、夢のある岩ヶ崎高校です。学習に落ち着いて取り組める環境で、是非夢をかなえましょう。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和16年に宮城県岩ヶ崎実科高等女学校として創立しました。その後、宮城県岩ヶ崎高等女学校を経て、昭和23年4月に男女共学の宮城県岩ヶ崎高等学校となり、現在に至っています。令和4年度に創立82周年を迎える伝統ある学校で、卒業生は13,539名にのぼり、各方面で活躍しています。

岩ヶ崎高等学校は宮城県第二の標高を誇る栗駒山(1,626m)を間近に望む栗原市栗駒地区にあります。校地内には、体育館、武道館の他、尚志館(合宿所)、育英館(音楽練習場)、等の施設が備わっています。冷暖房の完備した普通教室と視聴覚室は、課外授業や模擬試験等でも活用されており、快適な環境で学習ができます。

(2) 教育方針

建学の精神「尚志育英」に則り、調和のある人間形成をめざし、次の目標達成に努めています。

①心身の健康

清潔で健康な生活を心掛けるとともに、進んで心身を鍛え、明るく清く、どんな困難に出会ってもくじけない意志と体力を育む。

②知性の伸長

広く調和のとれた教養を身に付けさせるとともに、青年の持つ無限の可能性を引き出し、伸ばしていく。

③人格の尊重

正しく自己を愛し、他をも愛する豊かな愛情を持ち続け、互いに信頼しあえる誠実で頼もしい生徒を育てる。

(3) 教育課程の特徴

岩ヶ崎高等学校はコース制を導入しており、多様な進路目標を持つ生徒一人ひとりの目標達成に必要な科目を無駄なく履修することができます。ただし、1学年では、文系、理系の両コースとも芸術科目以外は、全員が共通に学習します。2学年からは、文系教養コースと理系教養コースそれぞれの教育課程に基づいて学習します。

進路希望が変更となった場合は、1学年から2学年へ進級する際に、定員に余裕がある場合に限り、コース変更も可能です。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

岩ヶ崎高等学校は、生徒会活動や部活動が活発で、企画や運営も生徒の自主性や意見が尊重されており、一人ひとりの個性が発揮できる自由で伸び伸びとした校風を持っています。

行事としては、三大大行事として7月に球技大会、8月には岩高祭とよばれる文化祭、そして10月には強歩大会があります。保護者による豚汁提供もあり、昼食時に振舞われます。これを楽しみにしている生徒も少なくありません。

生徒会活動は校内に留まることなく、地域へのボランティア活動にも積極的に参加しています。夏にはくりこま山車まつりに踊り手や山車引きとして参加しています。冬にはイルミネーションドームを作製し、栗駒岩ヶ崎地区のイルミネーションイベントに参加しました。

部活動では、どの部も文武両道を目指し、日々活動に励んでいます。中でも剣道部は3年前、東北高等学校剣道選抜優勝大会に出場するなどめざましい活躍を見せました。今年は地域のニーズに応え、バドミントン部が新設されました。

また、体育館が新しくなり、明るいフロア、空間のもとで、活発に部活動が行われており、最近では男子バレー部が県新人大会でベスト8に入るなど、新体育館の効果が早くも現れています。また、卓球部も地区大会で上位入賞するなど活躍しています。さらに、陸上競技部では県新人大会やり投ベスト8に入賞するなど屋外競技も活躍を見せています。文化部でも、最近、科学部が宮城県生徒理科研究発表会物理部門において最優秀賞に入賞する活躍を見せました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧

(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
国公立大学	16	8	6
国公立短大	2	4	2
私立大学	23	23	24
私立短大	4	1	3
専各学校	10	17	7
就職	7	4	3
その他	1	0	3
卒業生計	63	57	48

主な進路先(令和4年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<国公立大学>

岩手大学(3)、福島大学(2)、室蘭工業大学、宮城大学(3)、名寄市立大学(2)、釧路公立大学、青森県立保健大学、青森公立大学、秋田県立大学、高崎経済大学

<国公立短大>

岩手県立宮古短期大学部、会津大学短期大学部

<私立大学>

宮城学院女子大学(4)、東北福祉大学(3)、東北文化学園大学(3)、東北学院大学(2)、東北工業大学、東北生活文化大学、岩手保健医療大学、北里大学、日本大学、専修大学、文教大学、東京家政学院大学、帝京平成大学、嘉悦大学、神奈川大学

<私立短大>

日本赤十字秋田短期大学、聖和学園短期大、仙台青葉学院短期大(2)

<専修各種学校>

岩手県立一関高等看護学院、仙台徳洲看護専門学校、花壇自動車大学校、東京法律専門学校仙台校、宮城調理製菓専門学校、東京電子専門学校、他

<就職>

国家公務員(税務)、栗原市職員(行政)(2)、登米市職員(行政)、大崎市職員(消防)、東日本リサイクルシステムズ株式会社、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

地域とコラボ 探究活動



2年生の総合的な探究の時間では、「くりはら魅力化プロジェクト」を実施しました。地域の良さを見つけ、それをどのようにしたら多くの人に広め、地域をより魅力的にできるかを、生徒自らが考え、実践する活動です。地元の飲食店と共同で、地域の食材を生かした新メニューの開発に挑戦し、実際に期間限定でランチメニューを提供したグループもあります。これからも、地域をより魅力的にできる方法を考え、実践していきたいと思います。

HLABサマースクールへ参加

令和4年8月、HLAB MIYAGI-ONAGAWA サマースクールに本校から2名の生徒が参加しました。このサマースクールは、高校生と年齢が近い大学生とセミナーやワークショップなどを行いながら、寝食をともにして学び合う1週間のプログラムになっています。中でもセミナーは海外大学の大学生が英語で行う少人数授業となっており、英語力を向上させる良い機会になっています。本校では、参加希望生徒に後援会から助成を行うなど、生徒への支援を行っています。今後も様々な支援を継続しながら、より魅力的な学校づくりを進めていきたいと思います。

参加生徒 狩野柚花さん（栗原西中出身）の感想

サマースクールに参加して視野が広がりました。様々な場所で様々な経験を積んだ同年代の方と交流することで物事に対する視野が広がりました。また、ありのままの自分にも出会うことができました。この経験を生かし、私自身、異文化交流ができる場をつくり提供していきたいです。

参加生徒 高橋美遥さん（栗駒中出身）の感想

サマースクールに参加する前は、自分の英語力に自信がなく、不安でした。しかし、オープンな雰囲気のおかげで臆さずに発言することができ、英語を話すことへの抵抗がなくなり、年齢の近い参加者同士では将来の話を通して仲良くなりました。この企画への参加は多くのことを学ぶ貴重な機会となりました。

(2) 主な学校行事

球技大会



例年7月に、2日間にわたり球技大会が開催されます。クラス毎にさまざまな競技で競い合い、クラスの中だけでなく、先輩と後輩の仲も深まる行事です。写真は「ポッチャ」競技の様子です。最後の一球で大逆転が起こる、非常に盛り上がる競技の一つです。



岩高祭

令和4年8月26日（金）、27日（土）に岩高祭（文化祭）が盛大に開催されました。27日には家族限定ではありますが、3年ぶりに一般公開を実施し、生徒の活動の様子を見ていただくことができました。コロナ禍により中止していた模擬店（食品販売）も復活し、本校生徒や来校者から大好評でした。写真は岩高祭名物の垂れ幕です。クラスや文化部それぞれが全長6mの垂れ幕を製作し、全ての垂れ幕がそろった様子は圧巻です。今年はぜひ、岩高祭にお越しください。

強歩大会



強歩大会は40年ほど続いている伝統行事で、例年10月に実施しています。学校を発着点とし、周辺地域を經由する22kmのコースを各自思い思いのペースで歩きます。途中の公園で昼食を取り、ピクニックをしているように過ごす生徒もいれば、スタートからゴールまで黙々と走ったり歩き続けたりする生徒もいます。ゴールした瞬間は大きな達成感を感じることができる行事でもあります。

(3) 学校制服紹介



男子は詰め襟標準学生服、女子は紺色のブレザーです。伝統を引き継ぎながら、生地には撥水防臭・抗菌・ウォッシュブル効果が入った制服になっています。令和4年度から、防寒対策などを考慮し、女子用ストラックスを導入しました。

(4) 施設紹介



平成31年2月に新体育館が完成し、学校行事や体育の授業、部活動等で利用されています。

現在でも、新築の環境は保たれ、気持ちも晴れやかに、運動や様々な活動をすることができます。

4 在校生からのメッセージ

生徒会執行部 安保利央さん（築館中出身）からのメッセージ

岩ヶ崎高校の魅力は、生徒一人一人が勉強や行事に主体的にそして全力で取り組むことができるところです。授業では、わからないところがあると友達と教え合ったり、学校行事では、学年関係なく仲を深め合ったりすることができます。岩高では毎日の生活を充実させ、とても濃いものにすることができます。一緒に楽しい高校生活を送りましょう。